

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	若松競艇場特別観覧施設	階数	地上2F
建設地	福岡県北九州市若松区赤岩町13番	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	300 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	400 時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年11月 予定	評価の実施日	2016年9月5日
敷地面積	102,159 m ²	作成者	九和設計株式会社
建築面積	1,125 m ²	確認日	
延床面積	2,145 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 63%
 ③上記+②以外の 63%
 ④上記+ 63%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
音環境: 3.0, 温熱環境: 3.0, 光・視環境: N.A., 空気環境: 3.0	機能性: 3.0, 耐用性: 3.0, 対応性: 3.0	生物環境: 3.0, まちなみ: 3.0, 地域性: 3.0

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
建物の: N.A., 自然エネ: 3.0, 設備システ: 4.0, 効率的: 3.0	水資源: 3.0, 非再生材料の: 3.0, 汚染物質: 3.2	地球温暖化: 4.4, 地域環境: 3.0, 周辺環境: 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
<ul style="list-style-type: none"> 地域のコミュニティの利用を考慮した多目的ホールの設置。 地域のコミュニティへの貢献を目的とした市民ホールの設置。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし
Q1 室内環境 <ul style="list-style-type: none"> 市民ホール西側外部に、省エネを目的としたルーバーの設置。 	Q2 サービス性能 <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー新法の基準に適合している。
Q3 室外環境 (敷地内) <ul style="list-style-type: none"> 建物の配置・形態のまちなみへの緩和・景観地区へ配慮した色彩の採用。 	LR1 エネルギー <ul style="list-style-type: none"> 空調負荷の軽減の為、断熱性能の向上に努めている。(省エネ法へ届出済み)
LR2 資源・マテリアル <ul style="list-style-type: none"> 節水型便器・自動水栓・節水コマ使用。 リサイクル材の使用 有害物質を含まない材料の使用。 	LR3 敷地外環境 <ul style="list-style-type: none"> 周辺環境への配慮・風害・砂塵・日照障害の抑制

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される